



図書館活動方針
＋
2016年度図書館活動報告

(2016年4月～2017年3月)



大阪信愛女学院図書館

目次

はじめに.....	1	VI. 中等部活動報告・統計	
I. 図書館活動方針		1. 活動報告.....	20
1. 基本方針.....	2	2. 図書予算決算報告.....	20
2. 方針の具体化.....	2	3. 蔵書冊数.....	21
3. 2017年度の活動重点項目.....	3	4. 年間受入資料数.....	21
4. 資料収集方針.....	3	5. 貸出冊数.....	21
		6. まとめ.....	22
◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇ ◆ ◇		VII. 小学校活動報告・統計	
II. 運 営		1. 活動報告.....	23
1. 職 員.....	4	2. 図書予算決算報告.....	23
2. 各校図書館連絡係.....	4	3. 蔵書冊数.....	24
3. 管理運営.....	4	4. 年間受入資料数.....	24
4. 図書館外業務.....	4	5. 貸出冊数.....	24
5. 図書館カレンダー.....	4	6. まとめ.....	25
6. 出張、研修.....	6	VIII. 幼稚園活動報告・統計	
7. 土曜開館.....	6	1. 活動報告.....	26
8. 広報活動.....	7	2. 図書予算決算報告.....	26
9. 学外者利用.....	7	3. 蔵書冊数.....	26
III. 全体統計資料		4. 年間受入資料数.....	27
1. 蔵書冊数.....	8	5. 貸出冊数.....	27
2. 年間受入資料数.....	8	6. まとめ.....	28
3. 除籍冊数.....	8	IX. 図書館利用アンケート結果	
4. 購読雑誌・新聞数.....	8	1. 調査対象.....	29
5. 開館日数.....	8	2. 1ヶ月の読書量.....	29
6. 文献複写依頼件数.....	8	3. 図書館利用率.....	29
7. 図書の館外貸借冊数.....	9	4. 利用で感じていること.....	30
8. 貸出統計.....	9	5. 図書館で本を探すとき.....	33
9. 資料別予約件数.....	11	6. 資料の入手方法（調べ物）.....	33
10. 購入希望受付件数.....	12	7. 資料の入手方法（読書）.....	33
11. 館内施設利用件数.....	12	8. 雑誌.....	33
IV. 短期大学活動報告・統計		9. 好きな作家.....	34
1. 活動報告.....	14	10. 面白かった作品.....	34
2. 図書予算決算報告.....	14	11. 図書館への意見や要望.....	34
3. 蔵書冊数.....	14	12. まとめ.....	34
4. 年間受入資料数.....	15	X. 図書館利用アンケート結果(看護学科)	
5. 貸出冊数.....	15	1. 調査対象.....	35
6. まとめ.....	16	2. メディアコーナーの利用.....	35
V. 高等部活動報告・統計		3. 城東キャンパス図書館の利用.....	37
1. 活動報告.....	17	4. 資料の入手方法.....	38
2. 図書予算決算報告.....	17	5. 「予約」「購入希望」制度の認知... ..	38
3. 蔵書冊数.....	18	6. インターネットの利用.....	39
4. 年間受入資料数.....	18	7. 雑誌.....	39
5. 貸出冊数.....	18	8. 図書館への意見や要望.....	40
6. まとめ.....	19	9. まとめ.....	40

はじめに

館長 上田博之

大阪信愛女学院図書館の活動方針及び2016年度の活動報告書が出来上がりました。本書をもってここにご報告いたします。

本学院図書館では児童・生徒・学生の創造力を培うために、学習に対する興味・関心等を呼び起こし、豊かな心を育むよう、自由な読書活動の場を提供しております。さらに、自発的、主体的な学習活動を支援し、情報の収集・選択・活用能力を育成し、教育課程の展開に寄与する教育支援に努めております。探究型教育やアクティブ・ラーニングという言葉が取り沙汰され10年になるでしょうか。基礎的な知識や技能の育成と、自ら学び考える力の育成の両方を総合的に進め、それらを活用できる力をつけるための具体的な方策を求めて試行錯誤が行われています。その成果を求められる段階に入ったのか、大学入試の大きな改革が予定されています。

公立学校では、これらの背景を踏まえて2017年度から地方財政措置で第5次の学校図書館整備等5か年計画が始まります。学校図書館の「学習・情報センター」機能がますます重要視されるということです。本学院図書館でも、こうした役割と責任を深く自覚し、私たち図書館職員は保育園・幼稚園・小学校・中高等学校・短期大学に所属する全ての方々の支援者となるべく職務に当たります。

I. 大阪信愛女学院図書館活動方針

1. 基本方針

図書館では、学生・生徒・児童が建学の精神にもとづき、女性としての豊かな心を養うと共に、物事を正しく判断して行動し、進んで社会に奉仕できる明朗で健康な人となるように、図書館の機能を通して支援する。

情操面ではもちろんのこと、生涯学習社会、情報化社会に生きる者として、柔軟に対応できるよう、情報の持つ意味、情報の取捨選択、その利用や表現といった情報活用面についても、日常の図書館利用を通して習得することを支援する。

これらの実現のために、次のような活動を推進する。

- ① 様々な興味・関心、また多様な価値観を持つ学生・生徒・児童たちに、自由で楽しい読書の場を保障し、必要に応じた情報の提供を徹底して行う。
- ② 学生・生徒・児童の学習や自主的な活動、教職員の教育活動に対して、積極的に支援する。
- ③ 一層充実した情報提供ができるよう、必要な資料の収集に努める。
- ④ これらのことを円滑に行うため、図書館員は常に研鑽に努める。

2. 方針の具体化

- ① だれもが利用しやすい図書館づくり
 - ・「図書館に行ってみよう」と思われる努力と工夫をする。
 - ・初めての人でも気軽に入りやすい雰囲気づくりをする。
 - ・日常的に図書館を利用してもらえよう努力する。
 - ・館内表示を誰が見ても分かりやすいように工夫する。
 - ・障害を持っている人も利用しやすい図書館にする。
 - ・図書館に対し良い印象を持ってもらえるように、特にカウンターでの対応に注意する。
 - ・広く利用者の要望を図書館運営に反映させるよう努める。
- ② 資料提供を徹底的に行う
 - ・利用者が図書館員に気軽に質問できる環境を整える。
 - ・利用者の疑問について答える。
 - ・利用者が求める資料や情報を迅速・的確に提供する。
 - ・図書館員は利用者の様々な疑問に速やかに対応できるよう研鑽に努める。
- ③ リクエスト制度を理解してもらう
 - ・図書館にない本は、買ってもらえることを周知徹底する。
 - ・購入が困難なものは、他館から借りられることを周知徹底する。
 - ・掲示などを通して広く利用者に知らせる。
- ④ 新鮮で魅力的な資料の充実を心がける
 - ・学生・生徒・児童が関心のある資料を積極的に購入する。
 - ・授業で利用が見込まれる資料を積極的に購入する。
 - ・図書館の収集方針に従い、適正な資料の充実を心がける。
- ⑤ 授業との連携を積極的に行う
 - ・教師に図書館の働きを理解してもらえよう努力する。

- ・教師に図書館を使った実践例の紹介をする。
- ・宿題等の課題は事前に把握するよう努め、速やかに資料を提供できるようにする。
- ・資料の利用方法や情報検索等の指導を通して、情報活用能力の育成に努める。

⑥ 図書館を知ってもらうために広報活動を行う

- ・図書館活動について、学院関係者に周知徹底する。
- ・ホームページを利用し最新の情報を提供する。
- ・図書館報、新着案内や展示・掲示を積極的に展開する。

3. 2017年度の活動重点項目

○ 図書館サービスの可視化

- ・図書館の役割・活動・業務などを、図書館外の方々にも理解していただけるように努める。

○ 授業との連携

- ・総合的な学習の時間や各教科で実施する「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）」に対し積極的に支援する。

4. 資料収集方針（2000年2月23日策定）

<趣旨>

大阪信愛女学院図書館（以下「図書館」という）は、資料提供を通して、児童・生徒及び学生が学ぶ喜びや読む楽しさを体験できるよう援助するとともに、教職員の教育・研究活動を支援するという役割を持っている。その役割を果たしうる図書館であるために、常に利用者（児童、生徒、学生、教職員等）の声に耳を傾け、魅力ある図書館資料（以下「資料」という）の収集に心掛け、以下のような方針で資料を収集する。

<資料の範囲及び種類>

1. 授業の補助になるもの

（授業や課題、学校行事、クラブ活動などで必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

2. 調査研究に必要なもの

（利用者の調査・研究及び教育活動に必要なもの。また、利用が見込まれるもの。）

3. 教養を高めるもの

（人格の形成及び向上に必要な、一般教養及び時事問題を扱っているもの。広い視野と多様な考えに目を開かせるもの。）

4. 利用者が必要とするもの

（利用者の知的好奇心を刺激するもの。利用者の要求が予想されるもの。利用者のリクエストにはできる限り応じる。）

冊子体の資料の他に、デジタル資料、オーディオヴィジュアル資料なども適宜必要に応じて収集する。

Ⅱ. 運営

1. 職員

- ・ 図書館長 上田博之
- ・ 副館長 谷嶋正彦
- ・ 課長 濱岡賢二
- ・ 司書 河野香織、金森陽子、藤井政也
- ・ 非常勤職員 内藤砂織

2. 各校図書連絡係

- | | 各校教員 | 図書館担当職員 |
|--------|---------------|---------|
| ・ 短期大学 | 上田博之、西節子、田中順子 | 濱岡賢二 |
| ・ 高等部 | 白川京子 | 谷嶋正彦 |
| ・ 中等部 | | 河野香織 |
| ・ 小学校 | 山田めぐみ、牧野孝明 | 金森陽子 |
| ・ 幼稚園 | 前田侑美 | 金森陽子 |
| ・ 保育園 | | 河野香織 |

3. 管理運営

- | | |
|---------------|-----------|
| ・ 図書館の管理・運営総括 | 上田博之 |
| ・ 図書館業務総括 | 谷嶋正彦 |
| ・ 図書発注・受入・支払 | 谷嶋正彦、河野香織 |
| ・ 図書の分類・目録 | 谷嶋正彦、濱岡賢二 |
| ・ 図書の装備 | 藤井政也、内藤砂織 |
| ・ 雑誌受入 | 濱岡賢二、藤井政也 |
| ・ 予約・督促 | 金森陽子 |
| ・ 図書館間相互貸借 | 濱岡賢二 |

4. 図書館外業務

- | | |
|--------------|------|
| ・ 図書館防災管理責任者 | 上田博之 |
| ・ 将来構想検討委員会 | 谷嶋正彦 |
| ・ 学院新聞委員会 | 金森陽子 |
| ・ 掲示委員会 | 藤井政也 |
| ・ 鶴見学舎カウンター | 濱岡賢二 |

5. 図書館カレンダー

4月

- ・ 保育園の保護者に学院図書館の利用案内を配布(2日)
- ・ 短大新生オリエンテーション実施(4日)
- ・ 中等部・高等部の保護者に学院図書館の利用案内を配布(7日)
- ・ 幼稚園の保護者に学院図書館の利用案内を配布(7・9日)
- ・ 小学校オリエンテーション実施(12-15・19日)
- ・ 中等部新生オリエンテーション実施(13日)

- ・高等部新入生オリエンテーション実施（15・19・26日）
- ・各校に平成28年度図書予算を通知（15日）

5月

- ・第28回古雑誌・古本展示会（9-14日）
- ・平成27年度図書館活動報告書+活動方針を各校部署主に配布（10日）
- ・館外蔵書点検（12日）
- ・中学生の北海道修学旅行関係の資料を図書館4階研究室41の前に別置（24日）
- ・小学校入試説明会参加者図書館見学（28日）

6月

- ・図書館3階の分類726.1以外のマンガを一般書架に移動（7日）
- ・中等部オープンキャンパス参加者図書館見学（11日）
- ・小学校オープンスクール参加者図書館見学（18日）

7月

- ・各校に図書予算残高を通知（15日）
- ・夏季図書館開館（28-30日）
- ・中等部・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（24日）

8月

- ・夏季図書館開館（1-10、17-24日）
- ・図書館1階～5階LED化工事（2-7日）
- ・短期大学特例講座の受講生に貸出（8-26日）
- ・信愛TERAKOYAで2階閲覧室を使用（23日）
- ・小学校オープンスクール参加者図書館見学（27日）
- ・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（28日）

9月

- ・小学校入試説明会参加者図書館見学（3日）
- ・小学生（4年）コンピュータ検索の使い方のオリエンテーション（16日）
- ・中等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（17日）
- ・小学生（4年）コンピュータ検索の使い方のオリエンテーション（23日）

10月

- ・中等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（1日）
- ・各校に予算残高と図書購入申請受付期限を通知（7日）
- ・中等部プレテスト・個別相談会参加者図書館見学（8日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（22日）

11月

- ・中等部過去問解説会参加者図書館見学（5日）
- ・高等部図書委員と選書に行く（8日）
- ・高等部オープンキャンパス参加者図書館見学（12日）
- ・看護学科学生に看護研究の基礎の授業（18日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（19日）
- ・中等部プレテスト参加者・個別相談会図書館見学（20日）

12月

- ・高等部個別相談会参加者図書館見学（3日）
- ・高等部保護者対象入試説明会参加者図書館見学（11日）

- ・ 中学 1～3 年生・高校 1～3 年生に図書館利用調査アンケート実施（12 日）
- ・ 看護学科 1・2 回生に図書館利用調査アンケート実施（14 日）
- ・ 小学校オープンスクール参加者、高等部個別相談会参加者図書館見学（17 日）

1 月

- ・ 看護学科 3 回生に図書館利用調査アンケート実施（10 日）
- ・ 館外蔵書点検（10-31 日）
- ・ 大阪信愛女学院研究助成事業 中高研修会「めざす教育への学校図書館の支援：総合的な学習の時間を中心に」 飯田寿美氏（25 日）
- ・ 大阪信愛女学院研究助成事業 小学校研修会「探究的な学習を支える情報スキル：図書館を活用して育む基礎力」 塩谷京子氏（28 日）
- ・ 平成 29 年度予算申請書提出（31 日）

2 月

- ・ 館内蔵書点検（1-27 日）
- ・ 子ども教育学科 1 回生に図書館利用調査アンケート実施（1 日）
- ・ 子ども教育学科 2 回生に図書館利用調査アンケート実施（9 日）
- ・ 研 51 に液晶テレビを設置（25 日）
- ・ 地下のポンプ室にある消火ポンプ入れ替え工事（25 日）

3 月

- ・ 月～金曜日の開館時間を 17:00 までに変更（1-24 日）
- ・ 平成 28 年度除籍リスト提出（2 日）
- ・ 附属高校に進学する中 3 対象に貸出開始（9 日）
- ・ 平成 28 年度図書館資料決算報告提出（28 日）
- ・ 2 階 CD ラック横に DVD の棚を設置（28 日）
- ・ 大阪信愛女学院図書館ニュース No. 16 発行（31 日）

6. 出張、研修

6 月

- ・ 甲種防火管理講習（20-21 日 大阪市立阿倍野防災センターー谷嶋）

8 月

- ・ 日本図書館協会 学校図書館部会 第 45 回夏季研究集会（5-6 日 東京ー金森）
- ・ 学校図書館問題研究会 第 32 回 全国大会（7-9 日 岐阜ー谷嶋）

9 月

- ・ 平成 28 年度 図書館等職員著作権実務講習会（29-30 日 京都大学ー藤井）

1 月

- ・ 2016 年度 中堅学校司書のための研修パート 2 「教育の新動向と学校図書館」（7 日 東京学芸大学ー金森）

7. 土曜開館

原則として中・高の授業に対応し、第 2 土曜日を除き開館している。2016 年度は 35 回土曜日開館を行った。開館時間は午前 8 時 10 分から午後 3 時まで（夏季特別開館時は午前 9 時から午後 4 時まで）とし、放課後にビデオや DVD を鑑賞できる時間を設定したが、閉館時までの利用はほとんど無く、有効な利用がなされていないのが現状である。今後のさらなる広報が必要と思われる。

8. 広報活動

- ・主に学生・生徒を対象とした新着図書案内『新着案内 らい★ぶらり』を不定期で11回発行した。また、図書館前の掲示板や図書館内には、新着図書案内や各種ポスターを掲示し、随時入れ替えを行っている。
- ・『図書館員が薦めるこの1冊』を毎週1週間、『テーマ展示』を2テーマを毎週交互に2週間展示し、利用を促している。

2016年度テーマ展示のテーマ

期間	テーマ	期間	テーマ
2016/4/4	お花見／女子中高生が主人公	2016/10/3	発掘しました(骨特集)
2016/4/4	本選びに迷ったら	2016/10/11	中間対策短期決戦
2016/4/11	18歳からの選挙	2016/10/17	読書×音楽
2016/4/18	レシピじゃないお弁当	2016/10/24	夏目漱石没後100年
2016/4/25	見えないってどんなこと	2016/10/31	この飽食の時代に
2016/5/16	国旗	2016/11/7	あなたの話は伝わっていますか
2016/5/16	風を感じて	2016/11/7	漢詩・漢文
2016/5/23	演劇	2016/11/14	勤労感謝
2016/5/30	勉強法	2016/11/21	スープ
2016/6/6	朝活	2016/11/28	中学図書委員会作成 本の帯
2016/6/6	時間・空間 物語	2016/12/5	葛飾 北斎
2016/6/13	日本語は美しい	2016/12/5	マザー・テレサ
2016/6/20	女性だもの	2016/12/5	クリスマス
2016/7/4	星空	2017/1/6	追悼:渡辺和子
2016/7/4	夏休みに向けて	2017/1/6	震災関係本
2016/7/11	朝顔	2017/1/10	暦
2016/7/19	今なら貸出OK	2017/1/16	酉年生まれ
2016/7/25	Museum & Swimming	2017/1/23	パン
2016/8/25	自分の考えを伝えよう	2017/1/30	福は内鬼は外
2016/9/5	お月見	2017/2/6	あなたの将来は
2016/9/5	パラリンピック関連	2017/2/13	チョコレート関連
2016/9/12	夏バテで胃腸が弱ってませんか	2017/2/20	Walking
2016/9/20	昆虫いろいろ	2017/3/6	春をもとめて
2016/9/26	豆腐	2017/3/6	なにをして遊ぶ 遊び今昔

- ・インターネット上の図書館サイトには、お知らせや開館カレンダーなどを随時アップロードしている。
- ・3月の学院総合連絡会において、教職員に図書館活動について理解していただくために『図書館ニュース』を配布した。
- ・小学校では『としょかんだより』、中・高等部では『新着案内 らい★ぶらり』『図書館ニュース(先生方へ)』『図書館利用案内(教員版)』を発行した。

9. 学外者利用

2003年度より学外者利用規定を施行し、これまでの保護者・卒業生に加えて学外者にも図書館開放を行っている。2016年度は、利用登録が4名約672冊の貸出があり、資料閲覧のための来館が4件あった。

Ⅲ. 全体統計資料

1. 蔵書冊数(2017年3月31日現在)

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
109,156	50,758	13,599	16,948	5,362	195,823

* 蔵書数には図書・ビデオ・DVD・LD・CD・カセットを含む。

2. 年間受入資料数

		短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
購入	冊数	1,701	771	198	232	141	3,043
	金額	4,299,948	999,943	349,939	349,954	159,982	6,159,766
寄贈	冊数	235	154	14	80	12	495
	金額	404,182	70,060	23,350	96,176	11,056	604,824
合計	冊数	1,936	925	212	312	153	3,538
	金額	4,704,130	1,070,003	373,289	446,130	171,038	6,764,590

* 詳細は各校の年間受入資料数を参照のこと。

3. 除籍冊数

短期大学	高等部	中等部	小学校	幼稚園	合計
81	3	1	25	26	136

4. 購読雑誌・新聞数

	日本語	外国語	合計
雑誌	96種	1種	97種
新聞	4種	1種	5種

5. 開館日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(日)
21	23	25	24	20	23	24	23	18	20	21	19	261

6. 文献複写依頼件数

	件数	依頼者数
発注	211	26
受注	0	

7. 図書の館外貸借冊数

	国公立大学	私立大学	中・高校	その他	合計
貸出	0	3	46	3	52
借用	1	1	0	9	11

* その他とは、公共図書館・各種研究所のことを言う。

8. 貸出統計(5年間の推移)

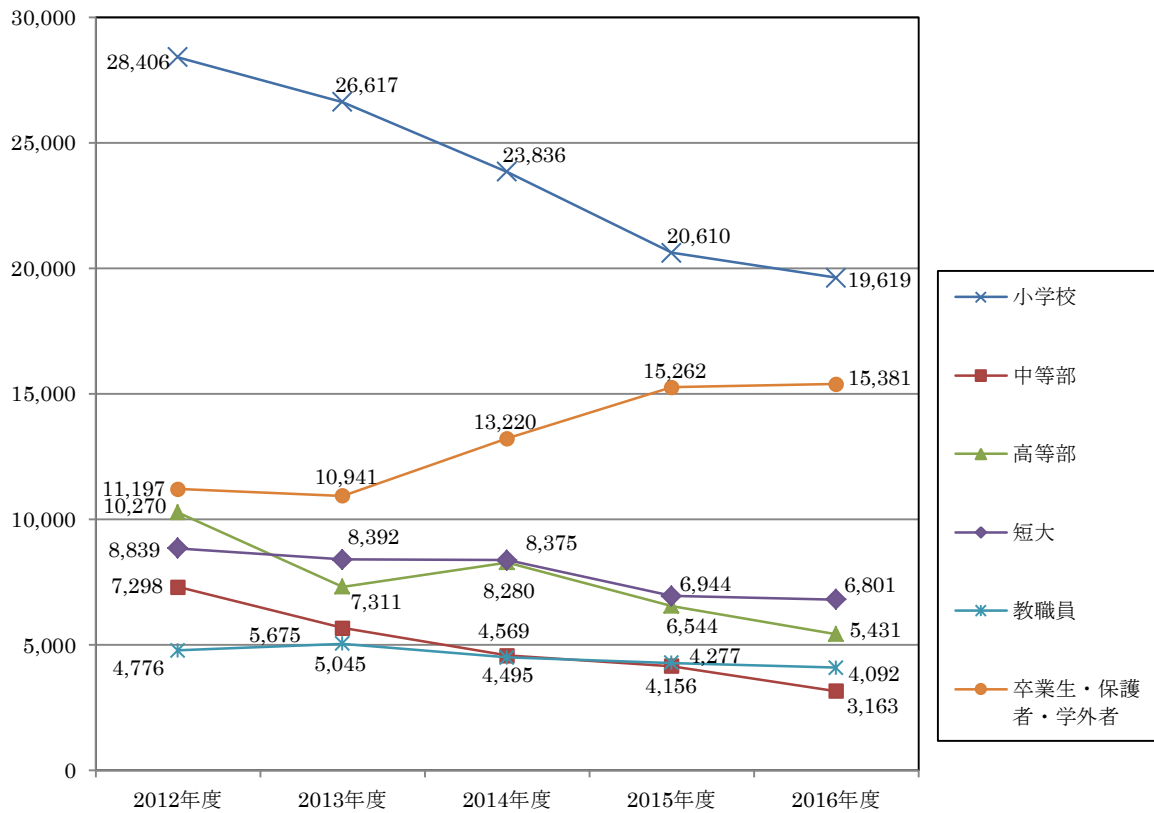
貸出冊数及び1人当たりの貸出数

		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	
対象人数 (人)	小学校	368	312	270	228	217	
	中等部	262	257	228	203	173	
	高等部	565	529	539	472	476	
	短大	439	446	452	457	474	
	教職員	289	297	314	314	303	
	卒業生・保護者・学外者	565	378	324	323	325	
	合計	2,488	2,219	2,127	1,997	1,968	
貸出冊数 (冊)	小学校	28,406	26,617	23,836	20,610	19,619	
	中等部	7,298	5,675	4,569	4,156	3,163	
	高等部	10,270	7,311	8,280	6,544	5,431	
	短大	8,839	8,392	8,375	6,944	6,801	
	教職員	4,776	5,045	4,495	4,277	4,092	
	学 外 者	卒業生	545	720	741	827	805
		保護者	10,376	9,892	12,086	14,105	13,927
		学外者	276	329	393	330	649
		小計	11,197	10,941	13,220	15,262	15,381
	合計	70,786	63,981	62,775	57,793	54,487	
1人当たり 貸出冊数 (冊) (小数点第一位 四捨五入)	小学校	77	85	88	90	90	
	中等部	28	22	20	20	18	
	高等部	18	14	15	14	11	
	短大	20	19	19	15	14	
	教職員	17	17	14	14	14	
	卒業生・保護者・学外者	20	29	41	47	47	

* 保護者には既に子どもが卒業している場合もある。

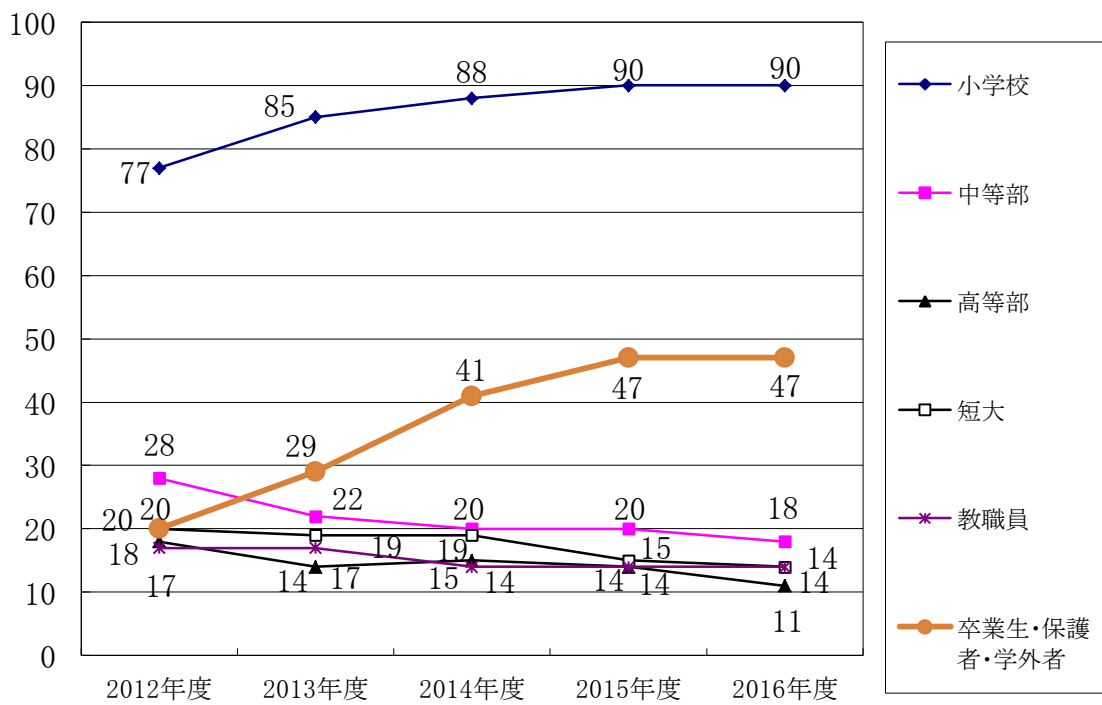
* 保護者には幼稚園の親子教室参加者も含む。

学校別貸出冊数推移



一人当たり貸出冊数

(単位:冊)



分類別貸出冊数

	総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
小学校	15	112	581	274	898
中等部	14	40	153	106	93
高等部	21	70	113	220	228
短大	3	66	46	517	4,551
教職員	87	297	144	880	584
卒業生・保護者・学外者	160	476	499	818	1,014
合計	300	1,061	1,536	2,815	7,368

	技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
小学校	689	321	645	229	15,855
中等部	83	24	952	61	1,621
高等部	84	28	1,680	313	2,663
短大	26	6	284	20	1,238
教職員	195	34	731	162	874
卒業生・保護者・学外者	836	80	2,271	238	8,702
合計	1,913	493	6,563	1,023	30,953

資料別貸出数

		2012年度		2013年度		2014年度		2015年度		2016年度	
中等部	図書	6,312	87%	4,823	85%	3,826	84%	3,657	88%	2,923	92%
	視聴覚	986	13%	852	15%	743	16%	499	12%	240	8%
高等部	図書	8,710	85%	6,111	84%	6,685	81%	5,664	87%	4,544	84%
	視聴覚	1,560	15%	1,200	16%	1,595	19%	880	13%	887	16%
短大	図書	8,461	96%	7,843	93%	8,093	97%	6,797	98%	6,707	99%
	視聴覚	378	4%	549	7%	282	3%	147	2%	94	1%
教職員	図書	4,177	85%	4,353	86%	3,797	84%	3,811	89%	3,673	90%
	視聴覚	726	15%	692	14%	698	16%	466	11%	419	10%
卒業生・保護者・学外者	図書	10,819	97%	10,648	97%	12,999	98%	15,101	99%	15,153	99%
	視聴覚	378	3%	293	3%	221	2%	161	1%	228	1%

* 小学校は図書のみ利用のため対象外とする。

* 視聴覚資料とはCD・カセット・ビデオ・LD・DVD等、印刷メディア以外の資料を指す。

* 右欄のパーセント(%)は全貸出数に占める割合を示す。小数点第一位四捨五入。

9. 資料別予約件数

		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
中等部	図書	437	235	108	154	95
	CD	166	68	41	32	20
高等部	図書	699	549	448	355	272
	CD	106	126	162	54	65
短大	図書	57	28	48	44	75
	CD	1	18	12	5	5
教職員	図書	300	397	425	442	420
	CD	6	6	8	3	3
卒業生・保護者・学外者	図書	188	217	142	155	168
	CD	5	6	10	1	2
合計	図書	1,681	1,426	1,171	1,150	1,030
	CD	284	224	233	95	95
	総計	1,965	1,650	1,404	1,245	1,125

* 教職員のみ、CDにDVDなどの視聴覚資料全てを含む。

10. 購入希望受付件数

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
中等部	88	56	37	38	31
高等部	199	182	179	98	144
短大	10	24	26	26	28
合計	297	262	242	162	203

* 教職員は購入申請のため除く。

* 卒業生・保護者の購入希望は受け付けていないため除く。

* 絶版などで入手できなかったものも含む。

11. 館内施設利用件数

研究室利用件数（過去5年間）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
学習	622	699	615	422	489
中等部	337	332	186	135	188
高等部	269	332	408	246	270
短大	14	30	13	14	13
子ども教育	11	5	2	3	5
看護	3	25	11	11	8
卒業生・保護者	2	5	8	27	18
DVD・ビデオ	470	454	407	647	678
中等部	243	219	148	217	282
高等部	164	182	197	308	320
短大	40	43	38	99	48
子ども教育	18	15	30	63	44
看護	22	28	8	36	4
卒業生・保護者	20	10	24	23	28
全利用回数	1,092	1,153	1,022	1,069	1,167

* グループでの利用は1回とする。

CD機器利用件数(過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
中等部	24	20	51	16	5
高等部	31	2	10	13	27
短大	6	1	6	0	0
子ども教育	4	1	6	0	0
看護	2	0	0	0	0
卒業生・保護者	1	2	1	1	0
合計	62	25	68	30	32

インターネット利用件数(過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
中等部	1,362	668	1,268	895	223
高等部	206	109	103	47	44
短大	0	3	1	0	0
子ども教育	0	0	0	0	0
看護	0	3	1	0	0
卒業生・保護者	0	0	0	0	0
合 計	1,568	780	1,372	942	267

* インターネット利用のカウントは、昼休みと放課後のみとしている。

IV. 短期大学活動報告・統計

1. 活動報告

1) 新入生オリエンテーション

1 回生オリエンテーションガイダンス期間中に、子ども教育学科は 201 教室、看護学科は 205 教室で 30 分程度の図書館オリエンテーションを行った。

2) 研究室蔵書点検

両学科とも 1 月に各研究室の蔵書点検を行った。

3) 鶴見学舎メディアコーナー

メディアコーナーの蔵書は、2017 年 3 月末の時点で 8,565 冊である。(新規購入は 556 冊)
2016 年度はメディアコーナーに不要と思われる図書を多数本館に移管した。

4) 看護学科 2 回生に文献探索ガイダンス

11 月 18 日 2 回生の「看護研究の基礎」でデータベース講習を行った。

2. 図書予算決算報告

科目名	執行額				
	冊数	金額			
子ども教育	54	354,910			
看護	93	568,914			
参考図書	81	562,397	佐久研究室	0	0
図書館	1,315	2,422,475	山東研究室	0	0
図書館同和	3	16,621	芝研究室	0	0
小計	1,546	3,925,317	高井研究室	4	16,911
入試部			田中(千)研究室	0	0
教務部			田中(順)研究室	5	8,600
学生部			谷畑研究室	9	19,437
同和教育			谷原研究室	6	10,690
情報教育	5	11,351	智原研究室	8	14,869
児童教育研究所	6	16,126	津田研究室	8	21,867
生命環境総合研究所			徳珍研究室	0	0
			豊島研究室	5	19,632
足高研究室	0	0	中野(幸)研究室	1	2,332
荒木研究室	4	9,136	二井研究室	5	11,468
アラン研究室	0	0	西研究室	1	1,555
井内研究室	6	20,709	西田(慎)研究室	1	1,749
石井研究室	6	13,534	林研究室	0	0
泉研究室	7	17,103	原田研究室	4	10,011
市川研究室	8	19,193	平田研究室	0	0
井上研究室	24	34,397	藤田研究室	5	13,703
今福研究室	0	0	程野研究室	0	0
岩井研究室	0	0	松田(亮)研究室	0	0
上田研究室	10	21,360	宮崎研究室	0	0
奥田研究室	3	6,997	村上研究室	4	15,551
金井研究室	0	0	本村研究室	0	0
木村(智)研究室	0	0	山中(恵)研究室	6	18,758
高坂研究室	0	0			
古藤研究室	4	17,592	合計	1,629	4,112,815
＜学生一人当たりの購入冊数		3.45冊	8,677円		

3. 蔵書冊数

109,156 冊 (2017 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

和洋別受入数(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

	購 入		寄 贈		そ の 他		合 計	
	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額	冊数	金 額
和書	1,696	4,252,879	138	263,222	97	140,960	1,931	4,657,061
洋書	5	47,069	0	0	0	0	5	47,069
合計	1,701	4,299,948	138	263,222	97	140,960	1,936	4,704,130

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
貸出冊数 (冊)	8,839	8,392	8,375	6,944	6,801
一人当たり貸出冊数 (冊)	20.1	18.8	18.2	15.1	14.3
初教一人当たり	13.4				
子ども一人当たり	14.1	11.8	11.2	8.0	10.2
看護一人当たり	25.7	23.9	25.0	20.0	17.5

資料別貸出数 (過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
図 書	8,461	7,843	8,093	6,797	6,707
A V資料	378	549	282	147	94
合 計	8,839	8,392	8,375	6,944	6,801

子ども教育学科学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	幼児教育	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	絵本	分類無	合 計
1回生	1	49	21	227	157	29	22	1	130	27	18	755	288	0	1,253
2回生	0	2	21	161	136	3	1	1	82	11	1	396	119	0	668

* 幼児教育 (376.1-) は3分類の冊数に含まれる。

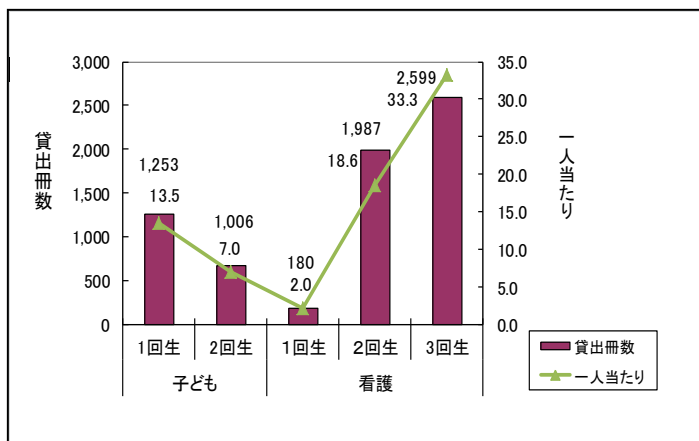
* CD類は7分類の冊数に含まれる。

* 絵本は9分類の冊数に含まれる。

看護学年別統計

学年	0分類	1分類	2分類	3分類	4分類	5分類	6分類	7分類	CD類	8分類	9分類	分類無	合 計
1回生	0	3	1	3	101	0	2	49	45	1	18	2	180
2回生	0	8	0	19	1,908	1	0	12	11	0	21	18	1,987
3回生	0	2	0	28	2,504	0	2	7	0	0	32	24	2,599

学科・学年別貸出数



鶴見学舎メディアコーナーの年間貸出冊数

子ども 1	子ども 2	看護 1	看護 2	看護 3	合計
1	0	80	1,058	1,234	2,373

6. まとめ

図書購入は、2015年度に比べ約300冊減少している。また、研究室図書購入冊数は微増している。

2016年度の特徴として、子ども教育学科1回生の貸出数が例年の倍以上であるのに対して、2回生の貸出数が例年の半分程度と逆転したことである。

看護学科1回生の貸出数が激減し、3回生も2015年度より1000冊程度減少している。

減少の一因としては2014年度より3回生実習前に「教科書をよく見るように」と指導していることと、図書を借りて帰るよりも必要箇所をコピーする学生が多くなったためと思われる。

蔵書点検はメディアコーナーの不明図書がほとんどなく良好な状態であった。

看護学科では、3回生個人々々に対する看護研究の文献指導や、実習用の図書紹介などを通して学生との密なかかわりにより良好な関係が築かれたと感じている。

今後も学生と多くかかわりアドバイスしていきたい。

V. 高等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

1組を除く全クラスを対象に、1グループ10～12名に1人の館員がつき、館内ツアーと図書館ガイドブックによる利用案内を1時限かけて行った。

2) 教科との連携

・1年生の総合学習では、グループでのポスター発表を実施するに当たり、図書館から次のようなプリントを作成し説明およびグループワークを実施した。

◇ パスファインダーと日本十進分類法を使って資料の探し方の説明

◇ 情報カードの書き方、著作権の説明

◇ ワークシート「学習計画を確認しよう」、「マンダラート法」、「マッピング：自由に発想しよう」、「5W1Hマップ」、「KWLチャート」などを使ってグループワークの実践

◇ ポスターの書き方、シナリオづくりと話し方のポイントの説明

・理科では、「人のからだ」「濱口儀兵衛（梧陵）」「南極点到達を争った人々」についての調べ学習が図書館を利用して行った。これらの授業では、図書館を上手に使ってもらえるように、「手がかりとなるキーワードの探し方」「本の並び方」などを紹介した資料の探し方のプリントやブックリストを図書館で作成し全員に配布した。

・3年生の家庭科では、パスファインダー『「生活習慣病」に関する資料の探し方』を全員に配布した。

3) 図書委員会活動

高校図書委員会は各クラスより2名の委員が選出され、計34名で組織されている。

・図書委員会日より『読問のすすめ』を学期に1回発行した。

・ジュンク堂書店天満橋店において直接本を手にとって店頭選書を行った。

4) 広報活動

広報紙『新着案内 らい★ぶらり』を11回発行し全生徒・全教職員に配布することで、図書館利用や貸出の促進を図った。教員への広報紙『図書館ニュース(先生方へ)』を3回発行、『図書館利用案内(教員版)』を年度初めに発行し、図書館活動の紹介、クラス担任へのお願いや購入申請方法・予算残高のお知らせなどを行った。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
高校図書	220	368,410
図書館	323	368,986
同和教育	0	0
リクエスト	181	145,637
視聴覚リクエスト	47	116,910
合計	771	999,943

一人当たりの購入数／1.62冊 金額／2,101円

3. 蔵書冊数

50,758 冊(2017年3月31日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	10	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	12
000	14,327	2,673	0	0	0	1,166	0	0	0	0	0	18,166
哲学	63	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	65
100	85,551	0	0	0	0	1,264	0	0	0	1,388	0	88,203
歴史	53	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54
200	94,287	1,458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95,745
社会科学	119	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	123
300	161,928	4,609	0	0	0	972	0	0	0	0	0	167,509
自然科学	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
400	60,186	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,186
技術	26	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	27
500	38,520	0	0	0	0	0	0	0	0	3,699	0	42,219
産業	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
600	8,104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,104
芸術	49	0	0	0	1	78	0	62	0	1	0	191
700	65,052	0	0	0	1,360	24,160	0	121,610	0	1,749	0	213,931
言語	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
800	49,807	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,807
文学	361	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	364
900	325,833	0	300	0	0	0	0	0	0	0	0	326,133
合計	770	5	3	0	1	81	0	62	0	3	0	925
	903,595	8,740	300	0	1,360	27,562	0	121,610	0	6,836	0	1,070,003

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料数 (過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
図書	841	1,041	967	799	863
A V資料	75	60	102	49	62
合計	916	1,101	1,069	848	925

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
対象人数 (人)	565	529	539	472	476
貸出冊数 (冊)	10,270	7,311	8,280	6,544	5,431
1人当たり貸出冊数 (冊)	18.2	13.8	15.4	13.9	11.4

学年別貸出数 (過去5年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
1年	4,710	1,950	3,877	2,049	3,090
2年	2,999	3,350	2,038	2,318	1,026
3年	2,561	2,011	2,365	2,177	1,315

学年別一人当たりの貸出数（過去5年間）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
1年	22.5	13.1	21.1	13.4	19.6
2年	17.1	16.0	13.8	13.4	6.9
3年	14.1	11.8	11.4	14.9	7.8

資料別貸出数（過去5年間）

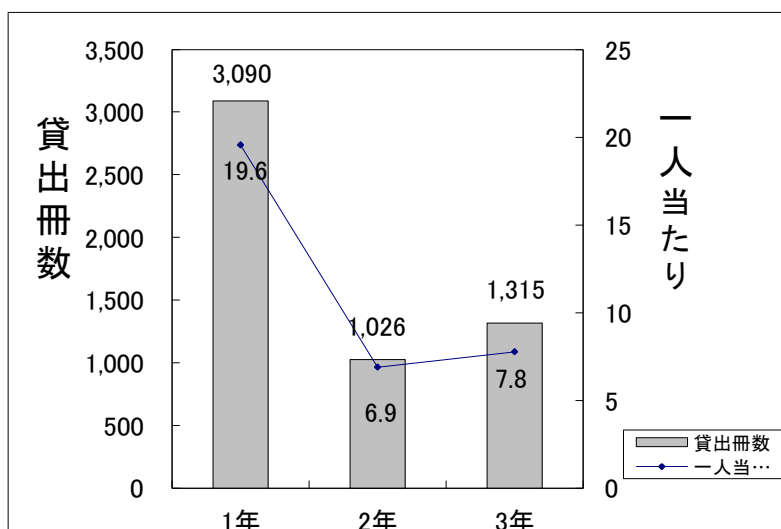
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
図書	8,710	6,111	6,685	5,664	4,544
AV資料	1,560	1,200	1,595	880	887
合計	10,270	7,311	8,280	6,544	5,431

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
21	70	113	220	228

技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
84	28	1,680	313	2,663

学年別貸出数



6. まとめ

購入資料数(寄贈資料を除く)は、2011年度から引き続いて一人2冊の本が買えなくなってしまっている。

2・3年生の一人当たりの貸出数が非常に少なくなっている。特に2年生は1年生時に引き続き貸出数が非常に少なく気になる。1年生は0学期に読書の時間を実施したことで、読書に対する姿勢を見ることができた。このような機会が早い時期にあれば、もう少し貸出数も増えたのではないかと思う。

図書館では生徒に、「生きる力」の基本となる調べる力・探究する力を在学中に身につけて欲しいと願っている。そのためにも授業への支援を発展させ、学習活動、読書活動の充実に努めていく事が重要であり、是非とも先生方には授業での図書館活用をお願いしたい。

VI. 中等部活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

4月13日に1年生全員を対象に1クラスを8～9名のグループに分け、図書館ガイドブックに基づき50分間の利用案内と館内ツアーを行った。

2) 教科との連携

- ・総合学習の時間では、1年生は「日本の祭り」「世界の祭り」、2年生は「世界遺産」、3年生は、「アジアの国々」についての調べ学習の利用があり、図書館を上手に使ってもらえるように、「情報カード」「マンダラート法」「関連図書リスト」などを作成し全員に配布・説明を行った。
- ・3年生のLHRの時間に「お別れ会について」のプレゼン・企画書作成のための利用があり、図書館を上手に使ってもらえるように、「関連図書リスト」「館内案内図」などを作成し全員に配布した。
- ・2年生は「自然体験(和歌山)の事後学習や、3年生は修学旅行(北海道)の事前・事後学習のための資料探しの利用があった。

3) 広報活動

広報誌『新着案内 らい★ぶらり』を11回発行し全生徒・全教職員に配布している。

また、教職員への広報誌『図書館ニュース(先生方へ)』を全教職員に学期に1回、『図書館利用案内(教員版)』を年度初めに配布し、購入申請方法・予算残高のお知らせや図書館活動などを紹介した。

4) 資料の別置

「修学旅行」関連資料(6-7月)を4階の研究室前に別置した。

5) その他

中学生は総退出時間が設定されており、それ以後に居残りを希望する生徒は、カウンターの「図書館居残り届」に必要事項を記入することで放課後の利用が認められている。

2016年度の居残り届提出者数は延べ3,930名と2015年度の3,856名より増加している。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
中学校図書	37	76,203
図書館	126	248,661
同和教育	0	0
リクエスト	35	25,075
合計	198	349,939

一人当たり購入数約1.14/冊 金額約2,023/円

3. 蔵書冊数

13,599 冊 (2017 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
000	3,924	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,924
哲学	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
100	1,458	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,458
歴史	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
200	46,106	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,106
社会科学	62	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	65
300	152,329	972	0	0	0	2,818	0	0	0	0	0	156,119
自然科学	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
400	17,216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,216
技術	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
500	17,401	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,401
産業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
600	8,815	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,815
芸術	9	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	20
700	16,945	0	0	0	0	4,540	0	0	0	0	0	21,485
言語	16	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	17
800	23,307	0	0	0	0	0	0	972	0	0	0	24,279
文学	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74
900	76,486	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76,486
合計	197	1	0	0	0	13	0	1	0	0	0	212
	363,987	972	0	0	0	7,358	0	972	0	0	0	373,289

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む
年間受入資料数は、212 冊 373,289 円で一冊平均 1,761 円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
対象人数 (人)	262	257	228	203	173
貸出冊数 (冊)	7,298	5,675	4,569	4,156	3,163
1人当たり貸出冊数(冊)	27.85	22.08	20.03	20.47	18.28

資料別貸出数 (過去 5 年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
図書	6,312	4,823	3,826	3,657	2,923
A V資料	986	852	743	499	240
合計	7,298	5,675	4,569	4,156	3,163

分類別貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
14	40	153	106	93
技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
83	24	952	61	1,621

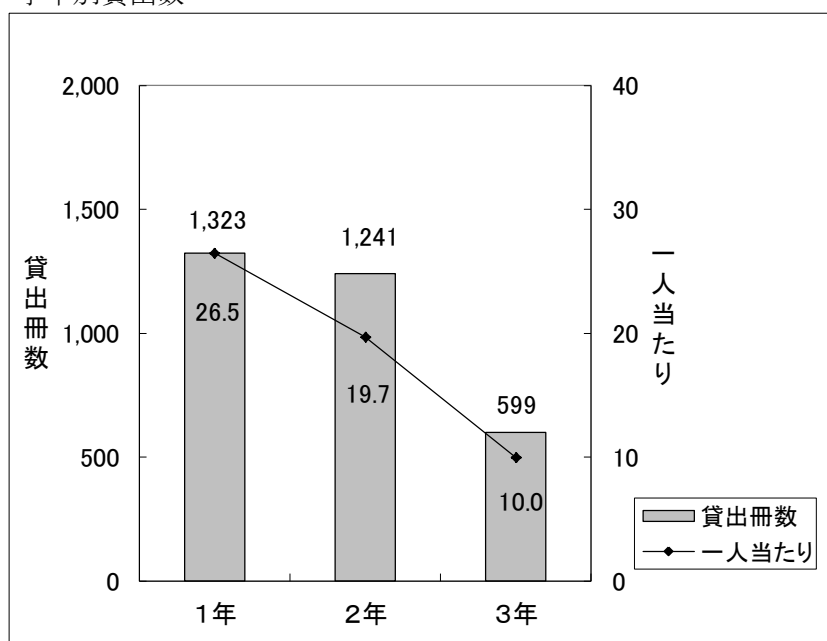
学年別貸出数（過去5年間）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
1年	3,087	2,762	1,909	1,998	1,323
2年	2,506	1,522	1,664	888	1,241
3年	1,705	1,391	996	1,270	599

学年別一人当たりの貸出数（過去5年間）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
1年	35.5	32.5	30.8	31.7	26.5
2年	27.2	18.3	20	14.3	19.7
3年	20.5	15.6	12	16.3	10

学年別貸出数



6. まとめ

2016年度は、大幅に予算が削減された2015年度よりも購入資料数・受入資料数とも少し増加している。

購入資料数（寄贈図書を除く）は、198冊 349,939円であり、一人当たりの購入数は、約1.14冊 2,023円である。年間受入数は、212冊 373,289円で一冊平均1,761円である。

毎年のことながら9分類（文学）の受入れが最も多くなっており、2016年度も受入資料の約35%を占める結果となってしまった。

放課後の「図書館居残り届」の届出者数は年々増加しており、図書館の利用が多くなっていることは喜ばしいことであるが、貸出数には結びついていないようである。

2016年度に調べ学習で利用のあった教科以外にも発展していくように、先生方と連携を図りながら今後も支援を行っていきたい。

Ⅶ. 小学校活動報告・統計

1. 活動報告

1) オリエンテーション

1年生以外の学年では全クラスで行うことができた。利用マナーや分類番号などの本の並び方などを説明した。1年生は5月初めにオリエンテーションを行い、絵本1冊からの貸出を始めた。

4年生を対象に例年行っている蔵書検索のオリエンテーションは、9月終わりから10月にかけてにコンピュータの授業時間を利用して小学校の多目的室で行い、図書の時間でその復習をかねて画面から本を探しに行く演習を行った。

2) 図書の時間、教科との連携

図書館が行ったレファレンス、授業との連携、読み聞かせ・本の紹介などには下記のものがあつた。

- ・ 1年生 絵本『くんちゃんのはじめてのがっこう』を初めて来館したときに読み聞かせした。本好きな児童が「これ読んで」と絵本を持ってくることも多かった。
- ・ 2年生 新年度が始まってすぐに図鑑の使い方の説明を行い、その後時間をかけて実際に図鑑を使ってみる授業が行われた。
- ・ 3年生 春の遠足のできる外遊び、昆虫のかんさつや昔のくらし・道具に関する調べ学習で資料提供を行った。昆虫や昔のくらしの学習ではポスターを作って教室に掲示していた。国語単元「ありの行列」に関連して科学読み物のブックトークを行った。
- ・ 4年生 1学期はゴミや水などの環境問題の調べ学習、2学期は防災センターへの社会見学の事前事後学習などがあり資料を集めた。百科事典や年鑑の使い方のワークショップを行った。
- ・ 5年生 貸出に関して通常の図書の時間があまりとられず、休み時間を利用した個人貸出が多かった。広島体験学習に関連した資料提供は例年通りあつた。夏休み前に国語単元「千年の釘」に関連してブックトークを行った。年鑑の使い方の学習を行った。
- ・ 6年生 毎年恒例の修学旅行、社会単元の国連機関や国際協力に関する資料提供の依頼があつた。3学期に理科では総まとめになる調べ学習をグループで行い、ポスター発表を行った。保護者や中学・高校の先生方にも参観に来ていただいた。

上記以外にも細かな教科関連資料の提供は随時行っている。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
小学校図書	232	349,945
同和教育	0	0
合計	232	349,945

一人当たり購入数／ 1.07冊 金額／1,613円

3. 蔵書冊数

16,948 冊 (2017 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	C D	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
000	2,160	2,235	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,395
哲学	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	12
100	9,837	0	6,337	0	0	0	0	0	0	0	0	16,174
歴史	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
200	41,482	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41,482
社会科学	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
300	57,316	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57,316
自然科学	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
400	98,502	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98,502
技術	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35
500	46,214	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46,214
産業	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
600	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000
芸術	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
700	26,067	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,067
言語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
800	826	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	826
文学	70	0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	132
900	76,812	0	74,342	0	0	0	0	0	0	0	0	151,154
合計	243	1	68	0	0	0	0	0	0	0	0	312
	363,216	2,235	80,679	0	0	0	0	0	0	0	0	446,130

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

年間受入資料冊数は、312 冊 446,130 円で一冊平均 1,430 円である。

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
対象人数 (人)	368	312	270	228	217
貸出冊数 (冊)	28,406	26,617	23,836	20,610	19,619
1人当たり貸出冊数 (冊)	77.2	85.3	88.3	90.4	90.4

分類別貸出冊数

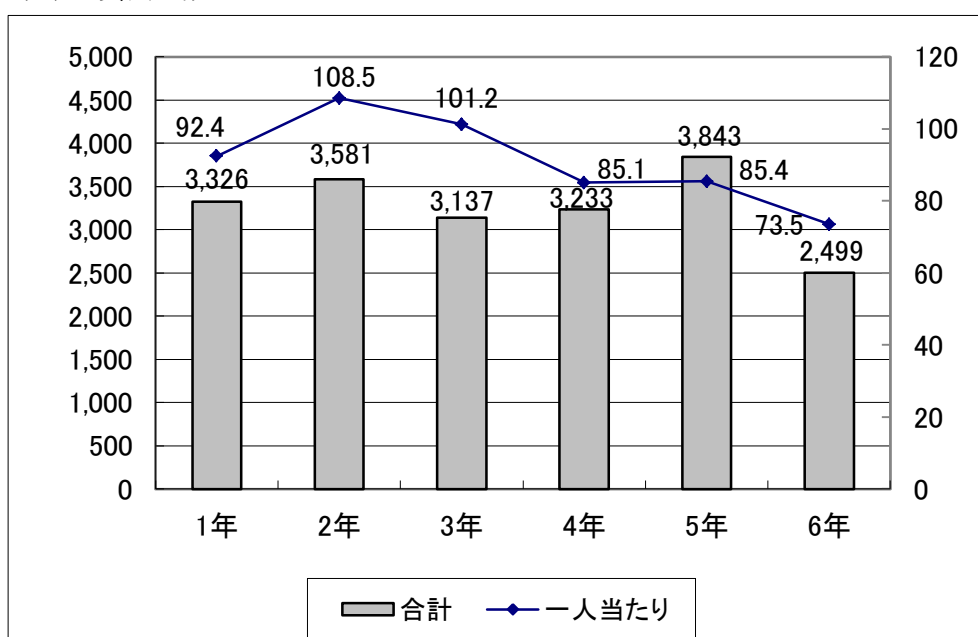
総記 (000)	哲学 (100)	歴史 (200)	社会科学 (300)	自然科学 (400)
15	112	581	274	898

技術 (500)	産業 (600)	芸術 (700)	言語 (800)	文学 (900)
689	321	645	229	15,855

学年別貸出冊数

	貸出冊数	児童数	一人当たり
1年	3,326	36	92.4
2年	3,581	33	108.5
3年	3,137	31	101.2
4年	3,233	38	85.1
5年	3,843	45	85.4
6年	2,499	34	73.5

学年別貸出冊数



分類別クラス貸出冊数

総記 (000)	哲学(100)	歴史(200)	社会科学(300)	自然科学(400)
28	16	100	128	60
技術(500)	産業(600)	芸術(700)	言語(800)	文学(900)
70	12	64	8	232

*クラス貸出は調べ学習など学級で利用できるよう1ヶ月30冊を上限に貸し出している。

6. まとめ

例年に比べると調べ学習に関連する依頼が多く、探究型学習を意識したものだったと思う。利用指導の年間計画に合わせて各学年で図鑑や百科事典、年鑑といった参考図書の使い方の説明が行えた。説明だけ聞いて終わるのではなく、実際に調べ学習を行いながらこれらの資料も使えるようになってほしい。そして中学・高校へとつなげられる調べる力がつくように、授業との連携や先生方との細かな打ち合わせができるよう図っていきたい。

小学校は2018年度の共学化も控えている。男子児童を意識した選書も検討していかなくてはならない。

VIII. 幼稚園活動報告・統計

1. 活動報告

幼稚園の活動は、園舎2階にある図書室で、園児（A～Cぐみ、ひよこぐみ）を対象に貸出が行われている。1学期は例年通り各クラスより選出された保護者で構成される図書委員に協力いただき貸出していたが、2学期からはこの図書委員制度がなくなり教員だけで貸出を行った。

1) 貸出・返却

開室日時 : 6月・7月は毎週木曜日 10:30～12:30、8月以降は各クラスの都合
貸出冊数 : 園児ひとりにつき 3冊まで
貸出期間 : 1週間（次の貸出日に返却する）

園児の図書活動は5クラスずつ隔週での貸出、夏・冬休み前だけは全クラスが貸出、最終日は返却のみで、各クラスの貸出回数は11回（さくら組だけ10日）だった。

2) 発行物

- ・ 学院図書館利用案内（1学期始業時・入園時・親子教室利用者）
年度初めに、保護者の方々へ学院図書館の利用案内を配布している。

3) 蔵書点検

園児の貸出が始まる前、5月初めに図書室・職員室保管の蔵書点検を行った。ほぼ1日の作業で終了することができた。図書室・職員室とも不明図書が多く管理の徹底が課題である。また傷みのひどい本、利用頻度が少ない本などを整理し本館に移管する作業を行い、書架に余裕をもたせる必要である。

2. 図書予算決算報告

科目名	冊数	金額
幼稚園図書	80	95,591
図書館	61	64,391
同和教育	0	0
合計	141	159,982

一人当たり購入数／ 0.44冊 金額／ 495円

3. 蔵書冊数

5,362 冊 (2017 年 3 月 31 日現在)

4. 年間受入資料数

分類番号	一般図書	参考図書	絵本	紙芝居	楽譜	マンガ	カセット	CD	ビデオ	DVD	CD-ROM	合計
総記	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
哲学	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
100	1,360	0	923	0	0	0	0	0	0	0	0	2,283
歴史	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
200	1,166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,166
社会科学	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
300	2,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,100
自然科学	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
400	10,982	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,982
技術	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
500	6,123	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,123
産業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
600	2,041	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,041
芸術	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
700	0	0	0	0	0	0	0	1,749	0	0	0	1,749
言語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
800	1,555	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,555
文学	3	0	125	1	0	0	0	0	0	0	0	129
900	3,458	0	137,781	1,800	0	0	0	0	0	0	0	143,039
合計	25	0	126	1	0	0	0	1	0	0	0	153
	28,785	0	138,704	1,800	0	0	0	1,749	0	0	0	171,038

(上段：冊数、下段：金額) 寄贈図書を含む

5. 貸出冊数

貸出冊数及び一人当たりの貸出数 (過去 5 年間)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
対象人数 (人)	266	325	320	344	323
貸出冊数 (冊)	13,802	15,376	8,734	9,250	9,561
1人当たり貸出冊数 (冊)	51.89	47.31	27.29	26.89	29.6

*対象人数は 4 月 1 日現在の園児数である。

分野別貸出数 (ラベルの色)

児童文学(赤)	宗教(黄)	学習百科(緑)
7,752	93	1,716

クラス別貸出冊数

園児数	32	32	29	33	33	33	33	32	34	32	323
クラス	ばら	ゆり	のぼら	ひまわり	ふじ	ちゅうり つぶ	たんぽぽ	さくら	すみれ	きく	合計
赤	678	754	755	795	787	779	847	649	934	774	7,752
黄	11	7	9	5	5	5	12	9	10	20	93
緑	215	138	138	201	230	172	135	198	149	140	1,716
冊数	904	899	902	1,001	1,022	956	994	856	1,093	934	9,561
人数	313	326	305	348	362	346	357	309	367	339	3,372

*園児数は4月1日現在の数である。

6. まとめ

保護者図書委員の協力がなくなり教員だけの図書活動となることで、図書室に行く回数や貸出が減ってしまうのではないかと懸念したが、昨年同様の図書活動は行えた。少なくとも現状維持で、園児には本を読む・読んでもらうことに興味を持ってほしい。

年度末から詰め込み状態の改善を図るべく、配架の見直しや図書館への移管作業をしつつある。図書室・職員室とも不明図書が多く、数年後にどこかから発見されることも少なくない。図書活動を行うこともだが、不明図書が1冊でもなくなるように特に管理に関しての徹底、協力を教職員にはお願いしたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果（本館）

図書館サービスが利用者にどのように評価されているか、図書館に対する要望は何かを知るために、中学生・高校生・短大生を対象に2004年度より毎年行っている調査である。

調査項目は、読書量や図書館の利用目的、予約や購入希望の認知度、図書館への要望など多岐にわたる。2010年度より本館を利用する子ども教育学科の学生と鶴見学舎メディアコーナーを利用する看護学科の学生と調査項目が若干異なるため別掲載とする。

本館利用（短大生*・高校生・中学生対象）

*以下、短大生は子ども教育学科生。

1. 調査対象

	生徒数（人）	回答数（人）	回答率（%）
短大	188	156	83.0
高校	477	441	92.5
中学	173	154	89.9

2. 1ヶ月の読書量（漫画・雑誌を除く）

	a. 0冊	b. 5冊まで	c. 10冊まで	d. 20冊まで	e. 21冊以上	無記入
短大	51.9	44.9	1.9	0.6	0.6	0.0
高校	54.0	38.5	4.5	1.1	1.1	0.7
中学	31.2	49.4	12.3	3.2	3.9	0.0

（単位：%）

3. 大阪信愛女学院図書館利用率

	a. よく利用	b. ときどき利用	c. めったに 利用しない	d. 全然 利用しない	無記入
短大	6.4	61.5	19.9	11.5	0.6
高校	10.0	41.7	26.3	21.3	0.7
中学	15.6	49.4	24.7	9.7	0.6

（単位：%）

1) 大阪信愛女学院図書館の利用目的（「よく」「ときどき」利用すると回答した学生・生徒対象）

	短大	高校	中学
図書館の本を利用するため	85.8	59.6	75.0
CDを利用するため	7.5	35.1	19.0
ビデオ・DVDを観るため	23.6	38.6	57.0
新聞・雑誌を利用するため	3.8	20.6	19.0
課題・勉強や調べ物をするため	30.2	49.6	46.0
友達との待ち合わせ	0.0	4.8	3.0
インターネットを利用するため	0.0	3.9	18.0
その他	4.7	1.3	3.0
無記入	0.0	0.4	0.0

（単位：%）

2) 大阪信愛女学院図書館を利用しない理由（「めったに利用しない」「全然利用しない」と解答した学生・生徒対象）

図書館を利用しない理由を選択回答してもらった結果は下記のとおりである。

	短大	高校	中学
読みたい本がない	12.2	16.7	20.8
読みたい雑誌がない	0.0	1.9	5.7
聴きたいCDがない	4.1	5.7	5.7
観たいビデオやDVDがない	4.1	1.4	5.7
本の探し方がわからない	0.0	1.4	0.0
図書館の先生の対応が悪い	4.1	0.0	0.0
図書館の雰囲気が嫌	6.1	2.4	1.9
貸出や返却などの手続きが面倒	22.4	11.9	18.9
本が嫌い	6.1	11.4	13.2
なんとなく	40.8	38.6	20.8
公共図書館を利用する	8.2	5.2	1.9
クラブや稽古事、塾などで図書館へ行く時間がない	—	37.6	60.4
普段は図書館へ行かないが、定期試験時には利用することもある	8.2	13.8	18.9
その他	14.3	4.3	9.4
無記入	6.1	1.9	1.9

(単位：%)

4. 利用で感じていること

1) 資料について

		満足	不満	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 本	短大	67.9	2.6	15.4	13.5	0.6
	高校	59.0	1.8	18.1	20.2	0.9
	中学	70.8	1.3	18.8	9.1	0.0
② 雑誌	短大	42.9	5.8	16.7	34.0	0.6
	高校	51.0	3.2	18.8	26.1	0.9
	中学	39.6	3.2	20.1	37.0	0.0
③ CD	短大	35.3	6.4	17.9	39.1	1.3
	高校	41.7	7.3	25.9	24.3	0.9
	中学	31.8	9.1	18.8	39.6	0.6
④ ビデオ・DVD	短大	45.5	4.5	21.2	28.8	0.0
	高校	43.5	5.9	21.5	28.1	0.9
	中学	51.9	5.2	19.5	23.4	0.0
⑤ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に短大生の満足度が昨年より上昇している。 ・視聴覚資料（CDやDVD）を幅広く増やしてほしい。 					

(単位：%)

2) サービス資料について

		分かりやすい	分かりにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
① 資料の配架	短大	55.8	8.3	23.1	12.8	0.0
	高校	54.6	7.7	20.4	15.9	1.4
	中学	57.1	9.7	22.1	11.0	0.0
② 案内表示	短大	51.3	7.1	21.8	19.9	0.0
	高校	54.9	6.6	18.4	19.3	0.9
	中学	54.5	9.7	20.8	14.9	0.0
		相談しやすい	相談しにくい	どちらともいえない	わからない	無記入
③ 図書館職員	短大	47.4	3.8	24.4	24.4	0.0
	高校	46.0	6.6	22.4	23.8	1.1
	中学	48.7	13.0	26.6	11.7	0.0
		利用している	知っているが利用したことがない		知らなかった	無記入
④ 予約	短大	13.5	43.6		41.7	1.3
	高校	29.9	58.0		11.1	0.9
	中学	44.8	52.6		2.6	0.0
⑤ 購入希望	短大	12.8	48.1		38.5	0.6
	高校	21.3	67.3		10.2	1.1
	中学	18.2	78.6		3.2	0.0
		すみずみ読む	一通り読む	ほとんど読まない	無記入	
⑥ 図書館だより	短大	9.6	18.6	71.2	0.6	
	高校	9.5	55.1	34.5	0.9	
	中学	16.2	61.7	22.1	0.0	
		よく見ている	たまに見る	見たことがない	無記入	
⑦ 図書館掲示板	短大	10.9	25.6	63.5	0.0	
	高校	8.8	52.4	37.6	1.1	
	中学	14.9	66.2	18.8	0.0	
⑧ 図書館HP	短大	10.9	15.4	73.7	0.0	
	高校	5.7	24.5	68.9	0.9	
	中学	8.4	37.0	54.5	0.0	
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> 「図書館職員」に「相談しやすい」と半数近く思ってくれている。 本の置き場所が分かりにくい。(特に高校生) 					

(単位：%)

3) 館内の設備・環境について

		十分	十分ではない	どちらとも いえない	わからない	無記入
① 座席数	短大	59.0	5.1	9.0	22.4	4.5
	高校	71.9	3.9	10.4	12.0	1.8
	中学	79.2	2.6	11.7	5.8	0.6
② 研究室	短大	46.8	5.8	12.2	31.4	3.8
	高校	55.3	13.2	14.5	15.2	1.8
	中学	61.7	11.7	18.2	7.8	0.6
		使いやすい	使いにくい	どちらとも いえない	わからない	無記入
③ 検索用 パソコン	短大	35.3	7.1	16.0	35.3	6.4
	高校	43.3	6.8	17.0	30.8	2.0
	中学	64.3	4.5	15.6	14.9	0.6
④ インターネット 用パソコン	短大	28.2	7.7	14.7	44.9	4.5
	高校	34.2	7.5	17.2	39.2	1.8
	中学	44.2	7.1	13.6	34.4	0.6
		適切	適切では ない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑤ 冷暖房	短大	57.1	5.1	9.6	23.7	4.5
	高校	61.9	6.3	17.9	12.0	1.8
	中学	68.8	8.4	12.3	10.4	0.0
⑥ 照明	短大	59.0	2.6	11.5	22.4	4.5
	高校	71.7	3.2	12.2	11.1	1.8
	中学	81.2	1.9	9.7	7.1	0.0
		清潔	清潔では ない	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑦ トイレ	短大	30.8	6.4	17.3	39.7	5.8
	高校	39.0	11.6	20.9	26.8	1.8
	中学	35.7	14.3	27.3	22.1	0.6
		守られて いる	困ったこと がある	どちらとも いえない	わからない	無記入
⑧ 利用者の マナー	短大	49.4	4.5	14.1	26.9	5.1
	高校	40.1	12.2	21.3	24.3	2.0
	中学	46.1	18.2	21.4	14.3	0.0
⑨ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究室に関して：機材が古い、防音してほしい、冷暖房がつけられるようにしてほしい。 ・ トイレに関して：怖い、暗い。 ・ インターネットのセキュリティーの関係で見られなくなっているサイトが多くて不便。(中学生) 					

(単位：%)

5. 図書館で読みたい本を探すとき

	短大	高校	中学
コンピュータで検索する	25.0	47.6	69.5
図書館の先生にたずねる	18.6	14.5	24.7
友達にたずねる	5.8	9.8	19.5
直接本棚に行って探す	66.7	63.7	65.6
その他	1.3	2.3	1.3
無記入	7.7	2.9	0.6

(単位：%)

6. 資料の入手方法 (調べ物)

	短大	高校	中学
自分の家の本を使う	13.5	18.8	25.3
大阪信愛女学院図書館へ行く	36.5	24.3	37.7
友達に借りる	1.3	4.1	5.8
近くの公共図書館へ行く	29.5	7.9	7.8
自分で買う	11.5	10.7	9.1
インターネットで調べる	66.7	88.4	85.7
その他	0.0	1.1	1.9
無記入	5.1	1.8	0.0

(単位：%)

7. 資料の入手方法 (読書)

	短大	高校	中学
自分で買う	69.9	83.4	84.4
大阪信愛女学院図書館へ行く	32.1	35.1	50.0
友達に借りる	15.4	25.2	24.0
近くの公共図書館へ行く	32.1	12.7	0.6
その他	1.9	0.9	0.6
無記入	5.8	1.8	0.0

(単位：%)

8. よく読むまたは図書館に入れてほしい雑誌

	短大	高校	中学
1	Myojo、vivi	Seventeen	nicola
2	JJ、mer、Ray	Myojo	Wink up、Myojo
3	CanCam、more、S Cawaii Wink up、non-no、popolo	Popteen	Seventeen、duet、Popteen、 Potate、popolo
4		Wink up、duet	
5		アニメディア、vivi popolo	

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

9. 好きな作家

	短大	高校	中学
1	湊かなえ	東野圭吾	有川浩
2	東野圭吾	湊かなえ	湊かなえ
3	有川浩	有川浩	東野圭吾
4	伊坂幸太郎、山田悠介、村上春樹	山田悠介	山田悠介
5		あさのあつこ	あさのあつこ、太宰治、江戸川乱歩

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

10. 面白かった作品

	短大	高校	中学
1	母性、ぼくは明日昨日のきみとデートする	君の名は。	ぼくは明日昨日のきみとデートする
2		君の膵臓がたべたい	君の名は。
3		少女	カゲロウデイズ、少女、君の膵臓がたべたい
4		図書館戦争	図書館戦争

短大生の回答が非常に少なく、複数回答があったものだけをあげた。

11. 図書館への意見や要望

記述部分の書き込みが非常に少なく、記述されている多くは希望のジャンルの充実、研究室やトイレの改善を要望する意見だった。中高生に限ると、英検や漢検などの参考書を毎年新しくしてほしいという意見がいくつか見受けられた。

12. まとめ

今年度は図書館資料に関して全体的に短大生の満足度が上がり、「全然利用しない」と回答した短大生が昨年度より半減していた。授業での利用もあったからだと思う。中高生の総合学習の授業も始まり、図書館に来る機会が増えることを期待しつつ、アンケートに寄せられた意見を参考にしながら、資料の充実や環境整備などに努めていきたい。

Ⅸ. 図書館利用アンケート結果(看護学科)

1. 調査対象

	生徒数 (人)	回答数 (人)	回答率 (%)
看護学科 1 回生	88	86	97.7
看護学科 2 回生	107	78	72.9
看護学科 3 回生	79	54	68.4

2. メディアコーナーの利用

(単位%)

	よく利用	ときどき利用	授業の時のみ	利用しない
1 回生	2.3	47.7	3.5	43.0
2 回生	38.5	55.1	3.8	2.6
3 回生	53.7	42.6	1.9	1.9

2-1. 利用目的

(単位%)

		よく使う	時々使う	全く使わない
本	1 回生	9.3	25.6	53.5
	2 回生	64.4	27.4	2.7
	3 回生	61.5	34.6	1.9
看護雑誌	1 回生	4.7	16.3	58.1
	2 回生	13.7	38.4	37.0
	3 回生	15.4	48.1	28.8
パソコン	1 回生	23.3	60.5	7.0
	2 回生	23.3	57.5	9.6
	3 回生	32.7	51.9	11.5
待ち合わせ	1 回生	4.7	39.5	37.2
	2 回生	11.0	46.6	28.8
	3 回生	9.6	42.3	40.4
勉強	1 回生	11.6	74.4	11.6
	2 回生	37.0	53.4	4.1
	3 回生	48.1	46.2	3.8

自由記述

- 夏も冬も寒いです
- パソコンの起動が遅い。
- 小児のアセスメントの書き方を増やしてほしい
- 課題と探求が始まって本の貸出は一冊だけでいいからさせて
- 6時以降も残りたい
- もう少し参考書をほしい
- 眠気覚ましにグミやあめを食べても良いようにしてほしい
- アメ・グミを食べれるようにしてほしい
- 広くしてほしい、机を増やしてほしい
- 会議室のような区切られたスペースがほしい。ビデオのスペースを勉強用にしてほしい

2-2. 必要な本をどう探すか

(単位%)

	直接本棚	司書に聞く	コンピュータ	友達に聞く
1回生	46.5	18.6	23.3	9.3
2回生	91.8	60.3	2.7	16.4
3回生	76.9	59.6	0.0	38.5

2-3. 資料・設備

		満足	不満	どちらともいえない
本の冊数	1回生	30.2	9.3	51.2
	2回生	57.5	4.1	34.2
	3回生	65.4	17.3	15.4
雑誌の種類	1回生	25.6	4.7	55.8
	2回生	41.1	8.2	42.5
	3回生	67.3	1.9	26.9
配架	1回生	25.6	7.0	55.8
	2回生	69.9	5.5	19.2
	3回生	78.8	3.8	13.5
案内表示	1回生	32.6	2.3	51.2
	2回生	60.3	2.7	23.3
	3回生	82.7	3.8	11.5

自由記述

- 特殊な病気についての本がないと思った
- すべての本を2-3冊そろえてほしい
- 人気な本をもうちょっと増やしてほしい
- もう少し静かにしてほしい
- 司書さんのいる時間をもっと長くしてほしい
- 国試早く借りたい。すごくメディアは集中できる。夜遅くまで使いたいけど何か記入したり許可取ったりする必要があるから気軽に残れないのが不満

2-4. メディアコーナーの司書の対応

(単位%)

	非常に良い	まあまあ良い	あまり良くない	全く良くない
1回生	34.9	46.5	0	0
2回生	67.1	26.0	2.7	1.4
3回生	76.9	17.3	0	0

自由記述

- たまに寝ている方がいる
- いつもお世話になってます。
- いつも丁寧に対応してくれてありがとうございます
- いつも楽しくおしゃべりありがとうございます
- 最高です
- 居てほしい時に居ないのは少し不満
- よく丁寧に接して下さって助かります
- いつも優しく教えていただきます。
- とても頼りになります。いつもありがとうございます。

2-5. メディアコーナーを使わない理由

	1回生	2回生	3回生
必要な本がない	7.5	0.0	0.0
読みたい雑誌がない	7.5	0.0	0.0
利用の必要がない	17.5	0.0	0.0
他の図書館を利用	5.0	0.0	0.0
手続きが面倒	12.5	40.0	0.0
なんとなく	30.0	40.0	0.0
試験前後のみ利用	12.5	20.0	50.0
時間がない	20.0	20.0	0.0

3. 城東キャンパス図書館の利用

(単位%)

	良く利用する	時々利用	めったに利用しない	全く利用しない
1回生	3.5	5.8	5.8	75.6
2回生	0.0	5.1	21.8	60.3
3回生	0.0	1.9	24.1	59.3

3-1. 城東キャンパス図書館をどう利用しているか

(単位%)

		良く使う	ときどき使う	全く使わない
本	1回生	25.0	25.0	37.5
	2回生	50.0	25.0	25.0
雑誌	1回生	0.0	25.0	50.0
	2回生	0.0	0.0	75.0
パソコン	1回生	12.5	37.5	25.0
	2回生	0.0	25.0	50.0
待ち合わせ	1回生	0.0	37.5	37.5
	2回生	0.0	50.0	25.0
勉強	1回生	12.5	62.5	50.0
	2回生	0.0	25.0	25.0

3回生は回答数が少ないため削除

自由記述

- 3階より上が利用しづらい
- 新しい本を増やしてほしい。文庫本も増やしてほしい
- CD利用のため

資料の入手方法 (調べ物)

(単位%)

	1回生	2回生	3回生
自分の家の本を使う	12.8	48.7	46.3
メディアコーナーへ行く	25.6	82.1	87.0
本館へ行く	1.2	2.6	1.9
友達に借りる	2.3	3.8	0.0
公共図書館へ行く	7.0	1.3	3.7
自分で買う	14.0	20.5	7.4
インターネットで調べる	76.7	65.4	59.3

5-1. 「予約」制度の認知 (単位%)

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
1回生	5.8	39.5	44.2
2回生	3.8	56.4	26.9
3回生	9.3	61.1	24.1

5-2. 「購入希望」制度の認知 (単位%)

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
1回生	3.5	37.2	48.8
2回生	3.8	57.7	25.6
3回生	5.6	66.7	22.2

6. インターネットの利用

ホームページ

(単位%)

	良く見る	たまに見る	見たことがない
1回生	0.0	11.6	75.6
2回生	1.3	32.1	51.3
3回生	1.9	40.7	50.0

データベース

(単位%)

		良く使う	たまに使う	使ったことがない
蔵書検索	1回生	0.0	10.0	60.0
	2回生	0.0	26.9	73.1
	3回生	0.0	13.0	78.3
医中誌	1回生	0.0	10.0	60.0
	2回生	7.7	65.4	34.6
	3回生	4.3	56.5	30.4
CiNii	1回生	0.0	0.0	70.0
	2回生	7.7	61.5	30.8
	3回生	8.7	73.9	8.7
最新看護索引	1回生	0.0	20.0	50.0
	2回生	7.7	42.3	50.0
	3回生	0.0	17.4	69.6
リンク集	1回生	0.0	10.0	60.0
	2回生	0.0	23.1	76.9
	3回生	0.0	0.0	82.6

7. よく読むまたは、メディアコーナーに入れてほしい雑誌

プチナース・vivi・non-no・ナーシングキャンパス

8. 図書館への意見や要望

- テーブルを増やしてほしい
- メディアを広くしてほしい。昼の音楽はメディアには流さないでほしい
- スペースを広く、机を増やしてほしい
- 寒い
- プリンター用紙を入れてください
- メディアコーナーの環境を静かにしてほしい
- 記入とか許可取るのなんてめんどろなことをせず気軽に残れるようにしてほしい
- もう少し静かな環境がほしい うるさいことが多い
- 6時以降は自由に残らせてほしい
- 課題と探求で本が借りれないのはつらい。2日間と少し本来より短くしてでも貸してほしい
- 貸出禁止や禁止期間を作らないでほしい。その分本を増やしてほしい
- コピー機を無料で使わせてほしい。W i F i を使用したい。貸出禁止の本を作らないでほしい
- コピー機をふやして、W i F i とばしてほしい

9. まとめ

2016年度の特徴は1回生の利用が極端に減少したことである。

2015年度まではオリエンテーションと文献検索の授業を行っていたが、2016年度は文献検索の授業がなくなったことがメディアコーナー・図書館ホームページ・データベース利用の減少につながったと思われる。

しかしながら設問 2-3.に見られるメディアコーナーへの満足度が例年より上がっている。

2016年度は自由記述が多く大きく分けると下記のようなになる。

- ・ 静かな場所がほしい
- ・ 温度調節が不十分
- ・ 図書の冊数を増やしてほしい
- ・ コピーを安くまたは無料にしてほしい
- ・ スペースを広くしてほしい
- ・ 司書の在室時間を増やしてほしい

などである。

このような要望に少しでも答えて行けるよう努力したい。

図書館活動方針 十
2016 年度図書館活動報告
(2016 年 4 月～2017 年 3 月)

2017 年 5 月 26 日発行

編集：大阪信愛女学院図書館

発行：大阪信愛女学院図書館

〒536-8585 大阪市城東区古市 2-7-30

TEL (06) 6939-4391

<http://www.osaka-shinai.ac.jp/library/>

e-mail: lib@osaka-shinai.ac.jp